

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-137705

(43)Date of publication of application : 16.05.2000

(51)Int.Cl. G06F 17/21
G06F 13/00
G06F 17/24
G06T 11/60

(21)Application number : 10-325840

(71)Applicant : CANON INC

(22)Date of filing : 02.11.1998

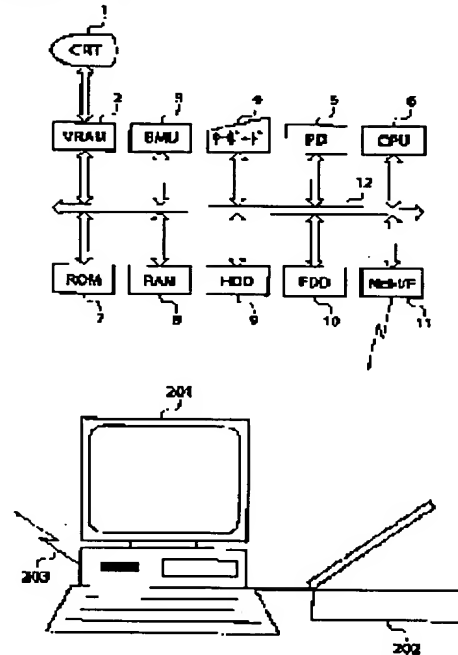
(72)Inventor : NARA SHIGEO

(54) DEVICE AND METHOD FOR IMAGE DATA PROCESSING, AND STORAGE MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To read an image out of an image reader connected to a server machine in a network, to register a homepage with the image data, and to easily deliver the URL(uniform resource locator: address of WWW server) of the registered homepage.

SOLUTION: This device has a CPU 6 on a document processor 201. The CPU 6 controls the image reader 202 connected locally to the server machine in the network 203, and reads out of a ROM 7 (or HDD9 or FDD10) and executes a program which generates a homepage according to JPG form image data from the image reader 202, registers the generated home page on the server machine, and e-mails the URL of the registered URL.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-137705

(P2000-137705A)

(43) 公開日 平成12年5月16日 (2000.5.16)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/21		G 0 6 F 15/20	5 7 0 D 5 B 0 0 9
13/00	3 5 1	13/00	3 5 1 G 5 B 0 5 0
17/24		15/20	5 4 6 A 5 B 0 8 9
G 0 6 T 11/60			5 9 6 B
		15/62	3 2 5 P
審査請求 未請求 請求項の数15 F D (全 10 頁)			

(21) 出願番号 特願平10-325840

(22) 出願日 平成10年11月2日 (1998.11.2)

(71) 出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72) 発明者 奈良 茂雄

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ
ノン株式会社内

(74) 代理人 100081880

弁理士 渡部 敏彦

Fターム(参考) 5B009 LA01 NG02 SA03 VC02

5B050 BA06 BA10 BA16 CA05 CA08
DA06

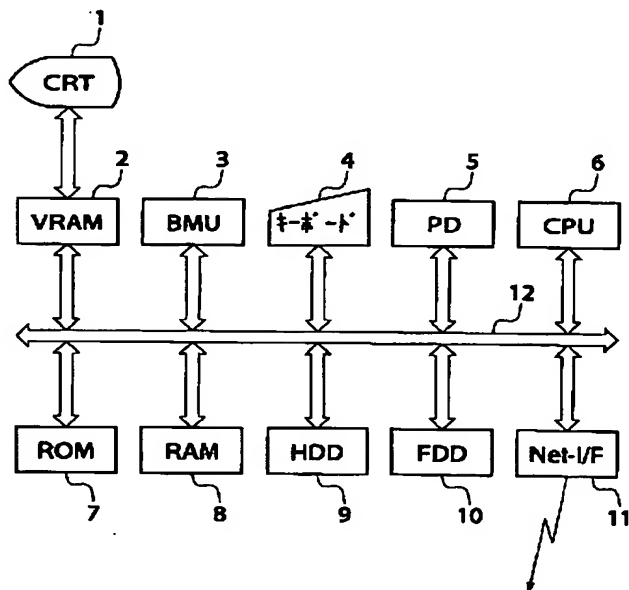
5B089 GA11 GB04 JA01 JA31 JA33
JB02 KH13 LB14

(54) 【発明の名称】 画像データ処理装置、画像データ処理方法及び記憶媒体

(57) 【要約】

【課題】 ネットワーク上のサーバマシンに接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データからホームページも登録でき、登録したホームページのURLも簡単に配信できるようにした画像データ処理装置、画像データ処理方法及び記憶媒体を提供する。

【解決手段】 ネットワーク上のサーバマシンにローカル接続された画像読取装置を制御し、画像読取装置から取得したJPG形式画像データに基づきホームページを作成し、作成したホームページをサーバマシンに登録し、登録したホームページのURLを電子メールにより配信するプログラムをROM 7 (或いはHDD 9或いはFDD 10) から読み出して実行するCPU 6を有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークに接続された画像データ処理装置であって、

ネットワーク上の他の装置にローカル接続された画像読取装置を制御する制御手段と、前記画像読取装置で読取られ前記他の装置を介して取得した画像データに基づき文書を作成する作成手段と、作成した文書を前記他の装置に登録する登録手段と、登録した文書の位置情報を配信する配信手段とを有することを特徴とする画像データ処理装置。

【請求項2】 前記制御手段は、ネットワーク上のサーバ装置にローカル接続された画像読取装置を制御し、前記作成手段は、前記画像読取装置で読取られ前記サーバ装置を介して取得した画像データに基づきホームページを作成し、前記登録手段は、作成したホームページを前記サーバ装置に登録し、前記配信手段は、登録したホームページのURLを電子メールにより配信することを特徴とする請求項1記載の画像データ処理装置。

【請求項3】 前記作成手段は、JPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項2記載の画像データ処理装置。

【請求項4】 前記作成手段は、他形式画像データから変換されたJPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項2記載の画像データ処理装置。

【請求項5】 前記作成手段は、画像データを文字のイメージからキャラクタへ変換するOCR化で得られたテキストデータに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項2記載の画像データ処理装置。

【請求項6】 ネットワークに接続された画像データ処理装置に適用される画像データ処理方法であって、ネットワーク上の他の装置にローカル接続された画像読取装置を制御する制御ステップと、前記画像読取装置で読取られ前記他の装置を介して取得した画像データに基づき文書を作成する作成ステップと、作成した文書を前記他の装置に登録する登録ステップと、登録した文書の位置情報を配信する配信ステップとを有することを特徴とする画像データ処理方法。

【請求項7】 前記制御ステップでは、ネットワーク上のサーバ装置にローカル接続された画像読取装置を制御し、前記作成ステップでは、前記画像読取装置で読取られ前記サーバ装置を介して取得した画像データに基づきホームページを作成し、前記登録ステップでは、作成したホームページを前記サーバ装置に登録し、前記配信ステップでは、登録したホームページのURLを電子メールにより配信することを特徴とする請求項6記載の画像データ処理方法。

【請求項8】 前記作成ステップでは、JPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項7記載の画像データ処理方法。

【請求項9】 前記作成ステップでは、他形式画像データから変換されたJPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項7記載の画像データ処理方法。

【請求項10】 前記作成ステップでは、画像データを文字のイメージからキャラクタへ変換するOCR化で得られたテキストデータに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項7記載の画像データ処理方法。

【請求項11】 ネットワークに接続された画像データ処理装置に適用される画像データ処理方法を実行するプログラムを記憶したコンピュータにより読み出し可能な記憶媒体であって、

前記画像データ処理方法は、ネットワーク上の他の装置にローカル接続された画像読取装置を制御する制御ステップと、前記画像読取装置で読取られ前記他の装置を介して取得した画像データに基づき文書を作成する作成ステップと、作成した文書を前記他の装置に登録する登録ステップと、登録した文書の位置情報を配信する配信ステップとを有することを特徴とする記憶媒体。

【請求項12】 前記制御ステップでは、ネットワーク上のサーバ装置にローカル接続された画像読取装置を制御し、前記作成ステップでは、前記画像読取装置で読取られ前記サーバ装置を介して取得した画像データに基づきホームページを作成し、前記登録ステップでは、作成したホームページを前記サーバ装置に登録し、前記配信ステップでは、登録したホームページのURLを電子メールにより配信することを特徴とする請求項11記載の記憶媒体。

【請求項13】 前記作成ステップでは、JPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項12記載の記憶媒体。

【請求項14】 前記作成ステップでは、他形式画像データから変換されたJPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項12記載の記憶媒体。

【請求項15】 前記作成ステップでは、画像データを文字のイメージからキャラクタへ変換するOCR化で得られたテキストデータに基づきホームページを作成することを特徴とする請求項12記載の記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、画像データ処理装置、画像データ処理方法及び記憶媒体に係り、更に詳しくは、ネットワーク上で他の画像データ処理装置と共に画像読取装置を共有する場合に好適な画像データ処理装置、画像データ処理方法及び記憶媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】 近年、スキャナなどの画像読取装置の普及に伴い、スキャナで読み取った画像を元にしてHTML (Hyper Text Markup Language

ge : ハイパーテキスト記述言語) ファイルを作成し、インターネット上でホームページを登録する機会が増加してきている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した従来技術においては下記のような問題があった。即ち、ネットワーク上のマシン同士であっても、他のマシンに接続されたスキャナから画像データの読み取りができず、ローカルにスキャナが接続されたマシンでしか画像データの読み取りができないので、スキャナの使用効率が非常に悪いという問題があった。また、ホームページを登録しても、簡単にホームページのURL (Uniform Resource Locator: WWWサーバのアドレス) を関係者に配信できないという問題があった。

【0004】本発明は、上述した点に鑑みなされたものであり、ネットワーク上のサーバマシンに接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データからホームページも登録でき、登録したホームページのURLも簡単に配信できるようにした画像データ処理装置、画像データ処理方法及び記憶媒体を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1記載の本発明は、ネットワークに接続された画像データ処理装置であって、ネットワーク上の他の装置にローカル接続された画像読取装置を制御する制御手段と、前記画像読取装置で読取られ前記他の装置を介して取得した画像データに基づき文書を作成する作成手段と、作成した文書を前記他の装置に登録する登録手段と、登録した文書の位置情報を配信する配信手段とを有することを特徴とする。

【0006】上記目的を達成するために、請求項2記載の本発明は、前記制御手段は、ネットワーク上のサーバ装置にローカル接続された画像読取装置を制御し、前記作成手段は、前記画像読取装置で読取られ前記サーバ装置を介して取得した画像データに基づきホームページを作成し、前記登録手段は、作成したホームページを前記サーバ装置に登録し、前記配信手段は、登録したホームページのURLを電子メールにより配信することを特徴とする。

【0007】上記目的を達成するために、請求項3記載の本発明は、前記作成手段は、JPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0008】上記目的を達成するために、請求項4記載の本発明は、前記作成手段は、他形式画像データから変換されたJPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0009】上記目的を達成するために、請求項5記載の本発明は、前記作成手段は、画像データを文字のイメ

ージからキャラクタへ変換するOCR化で得られたテキストデータに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0010】上記目的を達成するために、請求項6記載の本発明は、ネットワークに接続された画像データ処理装置に適用される画像データ処理方法であって、ネットワーク上の他の装置にローカル接続された画像読取装置を制御する制御ステップと、前記画像読取装置で読取られ前記他の装置を介して取得した画像データに基づき文書を作成する作成ステップと、作成した文書を前記他の装置に登録する登録ステップと、登録した文書の位置情報を配信する配信ステップとを有することを特徴とする。

【0011】上記目的を達成するために、請求項7記載の本発明は、前記制御ステップでは、ネットワーク上のサーバ装置にローカル接続された画像読取装置を制御し、前記作成ステップでは、前記画像読取装置で読取られ前記サーバ装置を介して取得した画像データに基づきホームページを作成し、前記登録ステップでは、作成したホームページを前記サーバ装置に登録し、前記配信ステップでは、登録したホームページのURLを電子メールにより配信することを特徴とする。

【0012】上記目的を達成するために、請求項8記載の本発明は、前記作成ステップでは、JPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0013】上記目的を達成するために、請求項9記載の本発明は、前記作成ステップでは、他形式画像データから変換されたJPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0014】上記目的を達成するために、請求項10記載の本発明は、前記作成ステップでは、画像データを文字のイメージからキャラクタへ変換するOCR化で得られたテキストデータに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0015】上記目的を達成するために、請求項11記載の本発明は、ネットワークに接続された画像データ処理装置に適用される画像データ処理方法を実行するプログラムを記憶したコンピュータにより読み出し可能な記憶媒体であって、前記画像データ処理方法は、ネットワーク上の他の装置にローカル接続された画像読取装置を制御する制御ステップと、前記画像読取装置で読取られ前記他の装置を介して取得した画像データに基づき文書を作成する作成ステップと、作成した文書を前記他の装置に登録する登録ステップと、登録した文書の位置情報を配信する配信ステップとを有することを特徴とする。

【0016】上記目的を達成するために、請求項12記載の本発明は、前記制御ステップでは、ネットワーク上のサーバ装置にローカル接続された画像読取装置を制御し、前記作成ステップでは、前記画像読取装置で読取ら

れ前記サーバ装置を介して取得した画像データに基づきホームページを作成し、前記登録ステップでは、作成したホームページを前記サーバ装置に登録し、前記配信ステップでは、登録したホームページのURLを電子メールにより配信することを特徴とする。

【0017】上記目的を達成するために、請求項13記載の本発明は、前記作成ステップでは、JPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0018】上記目的を達成するために、請求項14記載の本発明は、前記作成ステップでは、他形式画像データから変換されたJPG形式画像データに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0019】上記目的を達成するために、請求項15記載の本発明は、前記作成ステップでは、画像データを文字のイメージからキャラクタへ変換するOCR化で得られたテキストデータに基づきホームページを作成することを特徴とする。

【0020】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面に基いて説明する。

【0021】[1] 第1の実施の形態

図1は本発明の第1の実施の形態に係る文書処理装置の構成を示すブロック図である。本発明の第1の実施の形態に係る文書処理装置は、CRT表示装置1、ビデオRAM (VRAM) 2、ビットマップユニット (BMU) 3、キーボード4、ポインティングデバイス (PD) 5、CPU6、ROM7、RAM8、ハードディスクドライブ (HDD) 9、フロッピーディスクドライブ (FDD) 10、ネットワークインタフェース (Net-I/F) 11、I/Oバス12を備える構成となっている。

【0022】上記各部の構成を詳述すると、CRT表示装置1は、本装置で編集中の文書、各種メッセージメニューなどを表示する。尚、表示方式はCRT表示に限定されず液晶表示等でもよい。ビデオRAM (VRAM) 2は、CRT表示装置1の画面に表示される文字、イメージを展開記憶する。ビットマップユニット (BMU) 3は、メモリ間或いはメモリと各デバイス間のデータ転送をコントロールする。キーボード4は、文書編集などを行うための各種キーを備えている。ポインティングデバイス (PD) 5は、CRT表示装置1の画面上のアイコンなどを指し示すためなどに用いられる。

【0023】CPU6は、ROM7に記憶された制御プログラムに基づいて本装置の各部を制御するものであり、図5～図7のフローチャート (第1の実施の形態)、図11～図13のフローチャート (第2の実施の形態) に示す処理を実行する。ROM7は、上記の制御プログラム、文書編集に係るプログラム、エラー処理プログラム、後述する本発明の処理を実現するためのプロ

グラムを記憶している。RAM8は、上述した各種プログラムをCPU6が実行する時のワークエリア、エラー処理時の一時退避エリアとして用いられる。

【0024】ハードディスクドライブ (HDD) 9、フロッピーディスクドライブ (FDD) 10の各ディスクは、後述するアプリケーションプログラムやデータ、ライブラリなどの保存用に用いられる。ネットワークインタフェース (Net-I/F) 11は、他の文書処理装置との間でネットワークを経由してデータ転送を行うためにネットワーク上のデータ制御、診断を行う。I/Oバス12は、上述した各ユニット間を接続するアドレスバス、データバス及び制御バスからなる。

【0025】尚、本発明の第1の実施の形態及び後述の第2の実施の形態で、文書処理装置のROM7に記憶しているプログラムは、本装置に直接接続されているハードディスク (HD) やフロッピーディスク (FD) などの記憶媒体にも記憶されていてもよい。更に、ネットワークで接続されている他の装置上に記憶されていてもよい。また、本発明のプログラムは、FDやHDなどの記憶媒体やネットワークを介してシステムや装置に供給できる。

【0026】図2は本発明の第1の実施の形態に係る上記図1に示した文書処理装置及び画像読取装置の概観を示す構成図である。図2に示す例では、上記図1に示した文書処理装置201に画像読取装置202を接続した状態を示している。図2に示す文書処理装置201はサーバマシンであり、ネットワーク203を介して他のクライアントマシンからの要求に応じるものとする。

【0027】尚、特許請求の範囲における各構成要件と、本発明の第1の実施の形態及び後述の第2の実施の形態に係る文書処理装置における各部との対応関係は下記の通りである。特許請求の範囲における制御手段、作成手段、登録手段、配信手段は第1及び第2の実施の形態に係る文書処理装置のCPU6、及びCPU6により実行されるROM7 (或いはHDD9のディスク或いはFDD10のディスク) に格納されたプログラムに対応する。また、特許請求の範囲における他の装置、サーバ装置は第1及び第2の実施の形態におけるサーバマシン201に対応し、特許請求の範囲における画像読取装置は第1及び第2の実施の形態における画像読取装置202に対応し、特許請求の範囲におけるネットワークは第1及び第2の実施の形態におけるネットワーク203に対応する。

【0028】図3は本発明の第1の実施の形態に係るホームページ登録用ページをブラウザに表示した状態、即ち、クライアントマシンからクライアントマシンのブラウザ (WWWサーバにアクセスしデータを読み込むためのプログラムの総称) を介し、上記図2に示すサーバマシンの「サーバへのホームページ登録」ホームページにアクセスした際に表示されるホームページの説明図であ

る。

【0029】 先ず、クライアントマシンから、サーバマシンに接続された画像読取装置に対する画像読み取りパラメタの設定を行う。図中301は読み取る画像の「解像度」の入力欄を示しており、読み取る画像の解像度を入力する。解像度の範囲は、サーバマシンに接続されている画像読取装置の能力により異なる。同様に、図中302は読み取る「画像タイプ」の入力欄、図中303は「用紙サイズ」（読み取る範囲）の入力欄を示している。読み取る画像の「解像度」、「画像タイプ」、「用紙サイズ」を全て入力し、図中304の「読取」を指定すると、後述の図5に示す「画像読み取り処理」が動作する。また、図中305の「リセット」を指定すると、「解像度」、「画像タイプ」、「用紙サイズ」が全てデフォルト（パラメタが設定されていない時の標準）値に戻る。上記図3に示した304の「読取」を指定した際に動作する「画像読み取り処理」を図5のフローチャートに従って説明する。

【0030】 図5は本発明の第1の実施の形態に係る画像読み取り処理を示すフローチャートである。先ず、ステップS501にて、クライアントマシン側で設定した画像読み取り用のパラメタ（解像度、画像タイプ、用紙サイズ）を取得し、ステップS502にて、TWIN（スキャナを使うための標準ソフトウェア・インタフェース）ドライバに対する画像読み取り要求用のパラメタを設定する。そして、ステップS503にて、TWIN対応機器からの実際の画像読み取りを行う。

【0031】 読み取る画像形式は、JPG形式をデフォルトとしているが、TWIN対応機器によってはJPG形式では読み込めないものも存在する。そこで、ステップS504にて、読み取った画像データがJPG形式でない場合（例えばBMP形式（マイクロソフト社のWindows上で最も一般的に使われているビットマップ形式の画像フォーマット））は、ステップS505にて、他形式画像データをJPG形式に変換する。そして、ステップS506にて、読み取ったJPG形式の画像データを元にHTMLファイルを作成しクライアントマシンに送付する。

【0032】 図4は本発明の第1の実施の形態に係るサーバマシンから送付されたHTMLファイルをクライアントマシンのブラウザで表示した状態を示す説明図である。クライアントマシン側では、「読み取り結果」（図中401）を見て、「登録」（図中402）、「登録&配信」（図中403）、「再読取」（図中404）を指定する。その際の処理の流れを図6及び図7の「ホームページ登録及び配信処理」のフローチャートに従って説明する。

【0033】 図6及び図7は本発明の第1の実施の形態に係るホームページ登録及び配信処理を示すフローチャートである。先ず、ステップS601にて、「登録」が

指定されたかを判断する。「登録」指定と判断した場合は、ステップS602にて、取得したJPG形式画像データを元にHTMLファイルを作成し、ホームページ登録を行う。上記ステップS601にて「登録」指定でないと判断した場合は、ステップS603にて、「登録&配信」が指定されたかを判断する。「登録&配信」指定と判断した場合には、ステップS604にて、取得したJPG形式画像データを元にHTMLファイルを作成し、ホームページ登録を行う。

【0034】 そして、ステップS605にて、登録したホームページのURLを電子メールにより配信する。配信先の決定は、図8に示すような「メーリングリスト」を元に行う。従って、この「メーリングリスト」を修正することにより、配信先を変更できる。上記ステップS603にて「登録&配信」指定でないと判断した場合には、ステップS606にて、「再読取」が指定されたかを判断する。「再読取」指定と判断した場合には、ステップS607にて、再度画像読み取り（上記図5の「画像読み取り処理」が動作する）を行う。上記ステップS606にて「再読取」指定でないと判断した場合は、本処理を終了する。

【0035】 以上説明したように、本発明の第1の実施の形態に係る文書処理装置によれば、ネットワーク上のサーバマシンにローカル接続された画像読取装置を制御し、画像読取装置で読取られサーバマシンを介して取得したJPG形式画像データに基づきホームページを作成し、作成したホームページをサーバマシンに登録し、登録したホームページのURLを電子メールにより配信するプログラムをROM7（或いはHDD9或いはFDD10）から読み出して実行するCPU6を有するため、下記のような作用及び効果を奏する。

【0036】 上記構成において、文書処理装置（クライアントマシン）は、サーバマシンから取得したJPG形式画像データを元にHTMLファイルを作成し、ホームページの登録を行い、登録したホームページのURLを電子メールで配信する。従って、ネットワーク上のサーバマシンに接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データからホームページも登録でき、登録したホームページのURLも簡単に配信できるという効果がある。

【0037】 [2] 第2の実施の形態
本発明の上記第1の実施の形態で説明したホームページ登録及び電子メールによるURL配信の機能は、例えば、読み込んだ画像をOCR化（文字のイメージからキャラクタへ変換）し、取得したテキストデータを元にHTMLファイルを作成し、ホームページ登録を行ってもよい。以下、本発明の第2の実施の形態を詳細に説明する。

【0038】 本発明の第2の実施の形態に係る文書処理装置は、上記第1の実施の形態と同様に、CRT表示装

置1、ビデオRAM (VRAM) 2、ビットムーブユニット (BMU) 3、キーボード4、ポインティングデバイス (PD) 5、CPU6、ROM7、RAM8、ハードディスクドライブ (HDD) 9、フロッピーディスクドライブ (FDD) 10、ネットワークインタフェース (Net-I/F) 11、I/Oバス12を備える構成となっている (上記図1参照)。

【0039】また、本発明の第2の実施の形態に係るサーバマシンとしての文書処理装置201は、上記第1の実施の形態と同様に、画像読取装置202と接続されると共に、ネットワーク203を介し他のクライアントマシンからの要求に応じるように構成されている (上記図2参照)。図1及び図2の構成については上記第1の実施の形態で詳述したので説明を省略する。

【0040】図9は本発明の第2の実施の形態に係るホームページ登録用ページをブラウザに表示した状態、即ち、クライアントマシンからクライアントマシンのブラウザを介し、上記図2に示すサーバマシンの「サーバへのホームページ登録」ホームページにアクセスした際に表示されるホームページの説明図である。

【0041】クライアントマシンから、サーバマシンに接続された画像読取装置に対する画像読み取りパラメタの設定を行うのは上記第1の実施の形態と同様である。読み取る画像の「解像度」、「画像タイプ」、「用紙サイズ」を全て入力し、図中901の「読取」を指定すると上記第1の実施の形態の「画像読み取り処理」 (図5) が動作する。図中902の「OCR」を指定すると図11に示す「画像読み取り&OCR処理」が動作する。図11のフローチャートに従って「画像読み取り&OCR処理」を説明する。

【0042】図11は本発明の第2の実施の形態に係る画像読み取り&OCR処理を示すフローチャートである。先ず、ステップS1101で、クライアントマシンで設定された画像読み取り用のパラメタ (解像度、画像タイプ、用紙サイズ) を取得し、ステップS1102にて、TWA INドライバに対する画像読み取り要求用のパラメタを設定する。そして、ステップS1103にて、TWA IN対応機器からの実際の画像読み取りを行う。ステップS1104にて、読み取った画像データをOCR化 (文字のイメージからキャラクタへ変換) し、ステップS1105にて、OCR化して得たテキストデータを元にHTMLファイルを作成しクライアントマシンに送付する。

【0043】図10は本発明の第2の実施の形態に係るサーバマシンから送付されたHTMLファイルをクライアントマシンのブラウザで表示した状態を示す説明図である。クライアントマシン側では、「読み取り結果」 (図中1001) を見て、「登録」 (図中1002)、「登録&配信」 (図中1003)、「再読取」 (図中1004) を指定する。その際の処理の流れを図12及び

図13の「ホームページ登録及び配信処理」のフローチャートに従って説明する。

【0044】図12及び図13は本発明の第2の実施の形態に係るホームページ登録&配信処理を示すフローチャートである。先ず、ステップS1201にて、「登録」が指定されたかを判断する。「登録」指定と判断した場合には、ステップS1202にて、OCR化して取得したテキストデータを元にHTMLファイルを作成し、ホームページ登録を行う。上記ステップS1201にて「登録」指定でないと判断した場合は、ステップS1203にて、「登録&配信」が指定されたかを判断する。「登録&配信」指定と判断した場合には、ステップS1204にて、取得したテキストデータを元にHTMLファイルを作成し、ホームページ登録を行う。

【0045】そして、ステップS1205にて、登録したホームページのURLを電子メールにより配信する。配信先の決定は、上記第1の実施の形態と同様に図8に示すような「メーリングリスト」を元に行う。上記ステップS1203にて「登録&配信」指定でないと判断した場合は、ステップS1206にて、「再読取」が指定されたかを判断する。「再読取」指定と判断した場合には、ステップS1207にて、再度画像読み取り (上記図5の「画像読み取り処理」が動作する) を行う。上記ステップS1206にて「再読取」指定でないと判断した場合は、本処理を終了する。

【0046】以上説明したように、本発明の第2の実施の形態に係る文書処理装置によれば、ネットワーク上のサーバマシンにローカル接続された画像読取装置を制御し、画像読取装置で読取られサーバマシンで画像データをOCR化して得られたテキストデータに基づきホームページを作成し、作成したホームページをサーバマシンに登録し、登録したホームページのURLを電子メールにより配信するプログラムをROM7 (或いはHDD9或いはFDD10) から読み出して実行するCPU6を有するため、下記のような作用及び効果を奏する。

【0047】上記構成において、文書処理装置 (クライアントマシン) は、サーバマシンでOCR化されたテキストデータを元にHTMLファイルを作成し、ホームページの登録を行い、登録したホームページのURLを電子メールで配信する。従って、ネットワーク上のサーバマシンに接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データからホームページも登録でき、登録したホームページのURLも簡単に配信できるという効果がある。

【0048】尚、本発明は、複数の機器から構成されるシステムに適用しても、1つの機器からなる装置に適用してもよい。前述した実施形態の機能を実現するソフトウェアのプログラムコードを記憶した記憶媒体を、システム或いは装置に供給し、そのシステム或いは装置のコンピュータ (またはCPUやMPU) が記憶媒体に格納

されたプログラムコードを読み出し実行することによっても、達成されることは言うまでもない。

【0049】この場合、記憶媒体から読み出されたプログラムコード自体が前述した実施形態の機能を実現することになり、そのプログラムコードを記憶した記憶媒体は本発明を構成することになる。

【0050】プログラムコードを供給するための記憶媒体としては、例えば、フロッピディスク、ハードディスク、光ディスク、光磁気ディスク、CD-ROM、CD-R、磁気テープ、不揮発性のメモ리카ード、ROMなどを用いることができる。

【0051】また、コンピュータが読出したプログラムコードを実行することにより、前述した実施形態の機能が実現されるだけでなく、そのプログラムコードの指示に基づき、コンピュータ上で稼働しているOSなどが実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0052】更に、記憶媒体から読出されたプログラムコードが、コンピュータに挿入された機能拡張ボードやコンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わるメモリに書込まれた後、そのプログラムコードの指示に基づき、その機能拡張ボードや機能拡張ユニットに備わるCPUなどが実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0053】

【発明の効果】以上説明したように、請求項1記載の画像データ処理装置によれば、ネットワーク上の他の装置に接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データから文書も登録でき、登録した文書の位置情報も簡単に配信できるという効果がある。

【0054】また、請求項2乃至5記載の画像データ処理装置によれば、ネットワーク上のサーバ装置に接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データからホームページも登録でき、登録したホームページのURLも簡単に配信できるという効果がある。

【0055】また、請求項6記載の画像データ処理方法によれば、画像データ処理方法を画像データ処理装置で実行することで、ネットワーク上の他の装置に接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データから文書も登録でき、登録した文書の位置情報も簡単に配信できるという効果がある。

【0056】また、請求項7乃至10記載の画像データ処理方法によれば、画像データ処理方法を画像データ処理装置で実行することで、ネットワーク上のサーバ装置に接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データからホームページも登録でき、登録したホームページのURLも簡単に配信できるという効

果がある。

【0057】また、請求項11記載の記憶媒体によれば、記憶媒体から画像データ処理方法を読み出して画像データ処理装置で実行することで、ネットワーク上の他の装置に接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データから文書も登録でき、登録した文書の位置情報も簡単に配信できるという効果がある。

【0058】また、請求項12乃至15記載の記憶媒体によれば、記憶媒体から画像データ処理方法を読み出して画像データ処理装置で実行することで、ネットワーク上のサーバ装置に接続された画像読取装置から画像の読み取りができ、且つその画像データからホームページも登録でき、登録したホームページのURLも簡単に配信できるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1及び第2の実施の形態に係る文書処理装置の構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の第1及び第2の実施の形態に係る文書処理装置及び画像読取装置の概観を示す構成図である。

【図3】本発明の第1の実施の形態に係るホームページ登録用ページをブラウザに表示した状態を示す説明図である。

【図4】本発明の第1の実施の形態に係る読み込んだ画像データのHTMLファイルをブラウザに表示した状態を示す説明図である。

【図5】本発明の第1の実施の形態に係る画像読み取り処理を示すフローチャートである。

【図6】本発明の第1の実施の形態に係るホームページ登録及び配信処理を示すフローチャートである。

【図7】本発明の第1の実施の形態に係るホームページ登録及び配信処理を示すフローチャートである。

【図8】本発明の第1の実施の形態に係る配信用のメーリングリストを示す説明図である。

【図9】本発明の第2の実施の形態に係るホームページ登録用ページをブラウザに表示した状態を示す説明図である。

【図10】本発明の第2の実施の形態に係るOCR化して取得したテキストデータのHTMLファイルをブラウザに表示した状態を示す説明図である。

【図11】本発明の第2の実施の形態に係る画像読み取り&OCR処理を示すフローチャートである。

【図12】本発明の第2の実施の形態に係るホームページ登録&配信処理を示すフローチャートである。

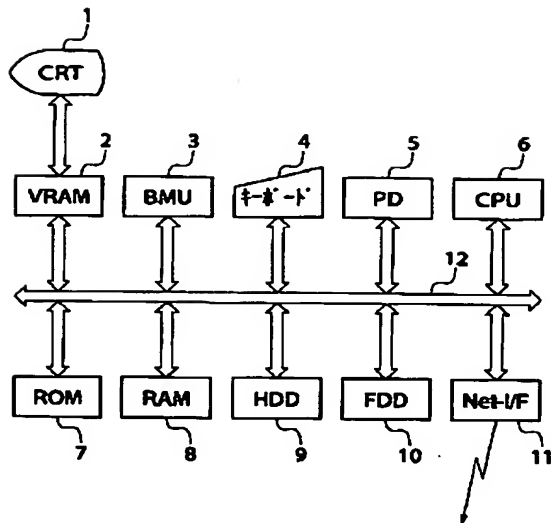
【図13】本発明の第2の実施の形態に係るホームページ登録&配信処理を示すフローチャートである。

【符号の説明】

- 1 CRT表示装置
- 6 CPU
- 7 ROM

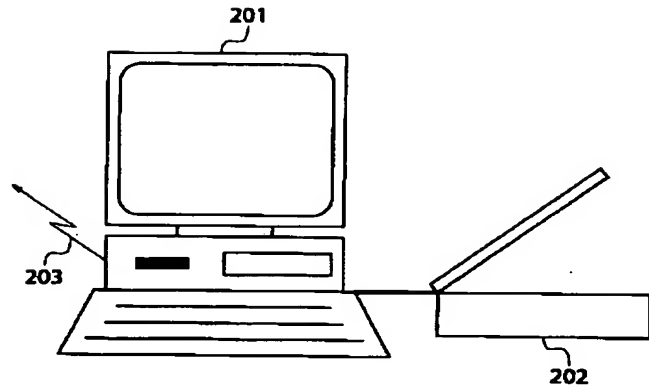
- 9 HDD
10 FDD
11 ネットワークインタフェース

【図1】



- 201 文書処理装置 (サーバマシン)
202 画像読取装置
203 ネットワーク

【図2】



【図4】

【図3】

戻る 進む 中止 更新 ホーム 検索 お気に入り 履歴

アドレス <http://home/pagecreate/default>

サーバへのホームページ登録

・解像度 ▼ 301

・画像タイプ 白黒2値 ▲ 302
グレースケール ▼
カラー16色 ▼ 303

・用紙サイズ A4 ▼ 303

304 305

戻る 進む 中止 更新 ホーム 検索 お気に入り 履歴

アドレス <http://home/pagecreate/result>

読み取り結果

401 総合健康診断予約案内

貴方は先日実施いたしました総合健康診断が、未受診となっておりますが、受診するようお願いいたします。
総合健康診断は、労働安全衛生法第68条および就業規則第60条に
照して頂かなければならない健康診断のひとつです。恒力期日までに受
診

- 実施期間 6月30日まで
- 受診医療機関
 - 小田切病院：小杉事業所徒歩7分
月～金 AM 9:00～11:00
 - 日本医科大学付属第二病院：小杉事業所徒歩6分
月～金 AM 8:30のみ
- 検査項目 身長・体重・視力・聴力・胸部X線・血圧・尿糖
・血液検査(貧血・白血球・腎機能・血中脂質
成分)・眼底検査・胸部X線

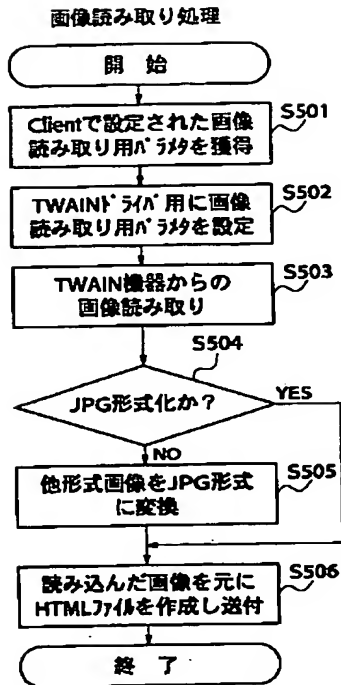
申し込み 下記の申し込み用紙に記入の上、5月29日(木)までに
提出してください。

読み込んだ画像の結果はどうでしたか？
以下のボタンにより処理方法を選んでください。

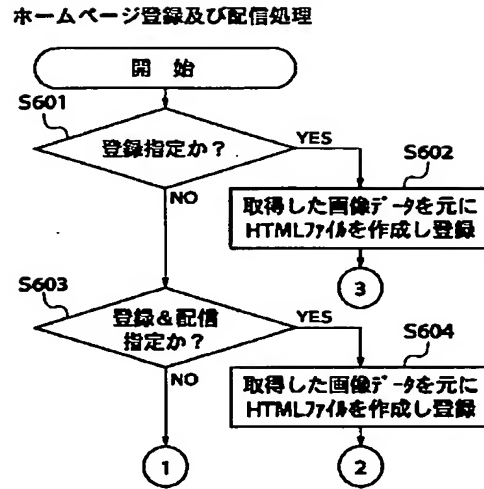
402 403 404

[Back](#)

【図5】



【図6】



【図8】

メーリングリスト

satou@sdf.canon.co.jp
 katou@sgg.canon.co.jp
 takataka@ddd.canon.co.jp
 ...
 nabenabe@bbb.canon.co.jp

【図9】

戻る 進む 中止 更新 ホーム 検索 お気に入り 履歴

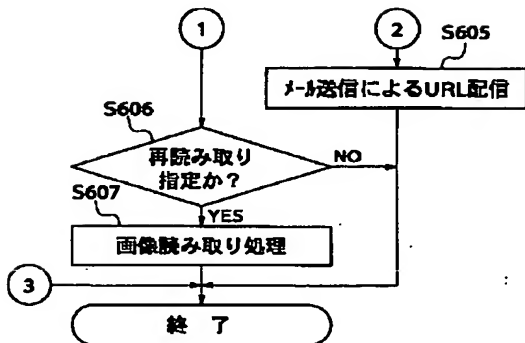
アドレス

サーバへのホームページ登録

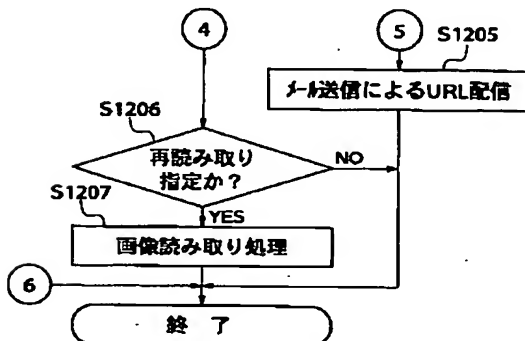
- ・解像度 ▼
- ・画像タイプ ▲
 ▼
 ▼
- ・用紙サイズ ▼

901 902

【図7】



【図13】



【図10】

戻る 進む 中止 更新 ホーム 検索 お気に入り 履歴

アドレス

読み取り結果

1001 総合健康診断予約案内

貴方は先日実施いたしました総合健康診断が、未受診となっておりますので、受診するようお願いいたします。
総合健康診断は、労働安全衛生法第66条および就業規則第40条に定めると
思っております。必ず受診してください。受診期日までに受診なさ

記

1. 実施期間 8月30日まで

2. 受診医療機関 1) 小田切病院：小杉事務所徒歩7分
月～金 AM 9:00～11:00
2) 日本医科大学付属第二病院：小杉事務所徒歩10分
月～金 AM 8:30のみ

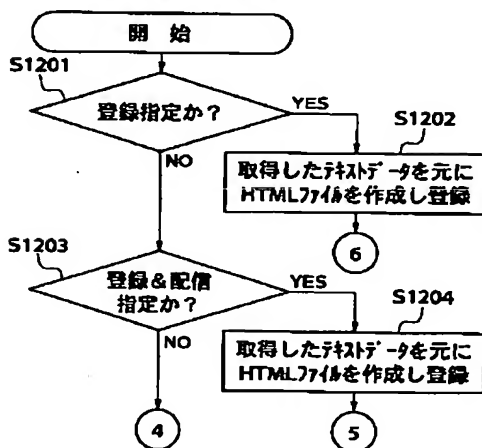
3. 検査項目 身長・体重・視力・聴力・胸部X線・血圧・尿検査・心電図
・血液検査（貧血・白血球・腎機能・血中脂質・空腹時血糖
尿酸）・眼底検査・胃腸X線

読み込んだ画像の結果はどうでしたか？
以下のボタンにより処理方法を選んでください。

Back 1002 1003 1004

【図12】

ホームページ登録及び配信処理



【図11】

画像読み取り&OCR処理

